

NAS（ネットワーク対応 HDD）をご利用の皆様へ

情報セキュリティ委員会

ネットワークアタッチトストレージ（NAS）の運用について
～セキュリティ対策実施のお願い～

全国の大学含め多くの組織で NAS が不正使用され、大規模な情報漏洩、スパム送信、外部組織に対する攻撃等々の事例が発生し続けています。
今年、2月にも首都大学東京の学内で使用されていた NAS が踏み台に利用され、学外へ約 10 万通の迷惑メールが送信されるという事案が発生しております。
学内で NAS をご利用の際はセキュリティ対策をしっかりと実施いただくようお願いいたします。また、新規 NAS の利用の際は固定 IP の申請のためシステム企画課への届け出が必要になります。

以下、具体的な対策をお知らせいたします。

- ・ NAS の管理画面にログインする際の管理者パスワードを初期パスワードから変更する。
（定期的に変更を実施し、変更したパスワードは厳重に保管をお願いします。）
- ・ インターネットには NAS を接続しない。
固定 IP アドレスを採番し、学内の教員系 LAN 環境で使用する場合は外部から接続はできないため問題ありません。
- ・ 共有フォルダにアクセス制限を設ける。
各ユーザーに対し閲覧／書込み等の権限を付与し、パスワードを設定する。
- ・ 管理者設定画面より、使用しない機能は無効とする（例：FTP 共有、appletalk 等）を無効にする。
- ・ NAS のファームウェアを最新の状態にアップデートする。
製品ごとの脆弱性対策はメーカーの Web サイトに掲載されますので、ご利用製品のメーカー Web サイトをご確認をお願いします。
- ・ 万が一の漏洩を想定し、重要な機密情報・個人情報 は NAS に保存しない。

以上